

第11回東名セミナーを開催しました。

東名古屋病院が地域に開かれた病院に、また、患者さんや地域の皆様に親しまれる病院に生まれ変わろうとしていることをアピールし、地域の方や医療関係者の方々に役立つ、様々な医療情報を継続して発信することを目的として、10月31日（土）に第11回目の「東名セミナー」を開催しました。

メインテーマ：「消化器疾患診療の現状」

日時：平成27年10月31日（土） 13：20～16：30

場所：東名古屋病院 体育館

内容：講演① 「膵臓病について」・・・愛知医科大学肝胆膵内科助教 小林 佑次

講演② 「大腸がんについて」・・・当院外科医長 永田 博

健康フェア(健康チェックコーナー)



(健康フェア：健康相談)

今回は、「消化器疾患診療の現状」と題しまして、膵臓病と大腸がんの二つの講演を中心に、健康フェアも同時開催させていただきました。尚、健康フェアにつきましては、血管年齢チェックコーナーにおきまして大変な混雑になり、ご期待に添えなかつたご参加の皆様、まずは深くお詫び申し上げます。当日は223名の皆様にご参加していただくことができ、職員一同、心からお礼申し上げます。

講演につきましては、野浪敏明院長の開会のご挨拶を皮切りに、愛知医科大学肝胆膵内科助教小林佑次先生をお招きし、一般には分かりにくい臓器である膵臓について、形状をタラコに例えるなど、非常にユニークで簡単かつ分かりやすい説明していただき膵炎・膵癌などのリスクについても実際のデータを上手く説明され、短い時間ながら要点がずっと頭に入ってくる非常に優れた講演をしていただきました。一方、当院永田外科医長の講演では、大腸がんについて実際の症例の具体的な説明があり、また腹腔鏡下直腸手術での手順など普段では聞くことのできない大変興味深い内容となりました。少し予定時間を超過しましたが、講師のがん治療に対する真摯な姿勢がひしひしと伝わってくる内容となりました。その後は、健康フェアに移らせていただき、講演者や当院医師・コメディカルによる医療相談や血管年齢測定、骨密度測定、バランスチェック、飲み込みチェック、もの忘れチェックなど、短い時間ではありましたが、盛りだくさんな内容で開催させていただきました。尚、健康フェアにつきましては例年5月に”みよしアイモール（イオン）”でも開催しております。ホームページ等にてお知らせいたしますので今後も御期待ください。

次回も職員一同、皆様に喜ばれるセミナーを目指しますので、どうぞよろしく願いいたします。